

高次脳機能障がい者支援パネルトーク 「成年後見制度を考える」



目白大学教授
會田玉美氏

高次脳機能障がいをもつと、当人はもちろん家族も日々の暮らしや将来の設計など大きな軌道修正を余儀なくされます。誰にでも起こりうるこの障がいへの支援の体制をどのように構築していくかは喫緊の課題です。

今年度の課題は「成年後見制度」です。今年度は幸いにも「NPO法人後見支援東京板橋センター」のご協力で、「成年後見制度」の勉強を進めることができました。

今、高次脳機能障がい者が制度利用に向き合い自己決定していくには、様々な支援が必要です。私達一人ひとりには何が出来るかをご一緒に考えませんか。

日時 令和5年2月18日（土）14時～16時30分（受付/13時30分～）
会場 板橋地域センター レクリエーションホール 板橋区板橋3-14-15
（都営三田線板橋区役所前駅徒歩5分・東武東上線大山駅徒歩15分）
対象 どなたでも（高次脳機能障がい者と家族・支援者・関心のある方など）
定員 50名（お申し込みは電話・FAXで1月20日～ 下記「まなぼーと大原」へ先着順）
参加費 無料

- 趣旨説明 中途障害をもつ人のデイサービスをつくろう会代表 本山千恵子
- 講演 「高次脳機能障がいのリハビリテーション」についての講義
講師・コーディネーター 目白大学教授 會田玉美
- 体験報告 「高次脳機能障がい者家族が新型コロナに罹患した時」
いたばし高次脳機能障がい家族会 村松よしえ
- パネルトーク「高次脳機能障がい者と成年後見制度」
コーディネーター 會田玉美 アドバイザー・板橋後見センター理事 小室孝子
パネリスト 高次脳機能障がい者家族 上屋安信 村松よしえ
- フロアとのディスカッション（意見交換）

感染対策

当日はマスク着用、アルコール手指消毒、ソーシャルディスタンスを保った座席の配置などを行います。

共催 板橋区教育委員会（生涯学習課大原生涯学習センター）
特定非営利活動法人 ボランティア・市民活動学習推進センターいたばし
企画運営 中途障害者と家族の会 のびるの会
特定非営利活動法人 みんなのセンターおむすび
協力 特定非営利活動法人 東京高次脳機能障害協議会
板橋区地域自立支援協議会高次脳機能障がい部会

問い合わせ 大原生涯学習センター（まなぼーと大原） 電話：03（3969）0401
FAX：03（3969）0403 mail：osyakyo@city.itabashi.tokyo.jp